

中国企業信用調査報告書

(ビジネス信用調査)

調査対象：蘇州東海金属加工有限公司

<ご注意>

本報告書（レポート）は、機密を保持していただくことを前提にご提供するものであり、御社の社内のみでご利用いただき、本内容をいかなる形態に関わらず、調査対象先を含めた、いかなる第三者に開示・漏洩することを禁止します。本報告書（レポート）の情報源が一般社団法人東海日中貿易センター（以下「当センター」といいます）であることを、調査対象先を含めたいかなる第三者に開示・漏洩することを禁止します。

本報告書（レポート）は、当センターの提携調査機関が調査を実施・報告したものであり、当センターの見解ではありません。本報告書（レポート）における情報の完全性および正確性について、当センターならびに提携調査機関は法的責任を負いません。また情報の処理、収集、伝達の過程における誤りによって発生した損失についても、責任を負いません。

一般社団法人 東海日中貿易センター

2016 年 1 月 1 日

会社概要

< 基本情報 >

中国語社名	蘇州東海金属加工有限公司
英語社名	SUZHOU DONGHAI METAL CO., LTD.
所在地	江蘇省蘇州市中山北路2号
郵便番号	400402
電話番号	0512-26992088
FAX番号	0512-26992088
ウェブサイト	無
設立年月日	2004年8月3日
資本金	600千ドル
企業形態	有限責任公司
主要業務	鋼材の加工と販売
業界コード	3590（鋼材加工）
NACE コード	2430（その他鉄製品の初期加工製造）
企業規模	中型
上場企業	非上場
従業員数	678名

説明：調査によると、対象会社の実際の英語名称及び運営場所は上記の通りである。

<背景概況>

設立期間	☐ 0－3年	☐ 3－5年	☐ 5－10年	☒ 10年以上
企業規模	☐ 大型	☒ 中型	☐ 小型	
上場企業	☐ 上場	☒ 非上場		
株主	☐ 国家	☐ 政府機関	☒ 法人	☐ 自然人 ☒ 海外法人/自然人
筆頭株主	☐ 国家	☐ 政府機関	☐ 法人	☒ 自然人 ☐ 海外法人/自然人

<財務状況>

勘定科目	2014年	2013年	変化率
総資産	248,600	200,480	42.57% ↑
負債合計	223,930	167,660	51.46% ↑
純資産	34,740	34,820	0.23% ↓
販売収入	88,180	82,170	9.99% ↑
純利益	1,280	1,120	92.86% ↑

説明：本報告書で特別な説明がない場合、通貨単位は千人民元とする。

<投資状況>

対象会社	同社は対外的に投資を行っていない
法人代表者	同社法定代表人は対外的に投資を行っていない

<取引状況>

同社の主要仕入先及び顧客と確認した結果、調査の時点では同社に不良支払記録は見つからない。

<抵当状況>

単位：件

売掛金抵当・譲渡登記記録	0
不動産賃貸借登記記録	0
所有権保留登記記録	0
リース買取登記記録	0
動産先取特権登記記録	0
その他の登記記録	0
合 計	0

<総合解説>

同社は主に鋼材の加工販売を行っており、同社の製品は工作機械、港湾、大型工業設備等の分野で幅広く使用されている。

中国の鋼材加工業の生産高はこれまで世界をリードする地位にあったが、業界全体の構造的矛盾が際立ってきている。中国の鋼材加工業における生産高は毎年上昇しているものの、先進国と比べ、技術レベルは明らかに立ち遅れていることは否定できず、そのコア部品の技術レベル及びスピード、製品精度の維持及び工作機械の信頼性が明らかに不足している。コア部品の国産化は実現しておらず、依然輸入に頼っており、業界全体のネックとなっている。

同社は業界において一定の経験を有し、業務における供給・販売ルートは基本的に安定しているが、2期連続の赤字状態となっており、業界の現状と同社の実際の経営状況を鑑みると、同社の見通しは普通である。

<リスク要因>

リスク内容	詳細は本報告書の下記をご参照
同社は連続2年の赤字であり、その全体の収益性の改善が求められている	財務状況及び分析

<信用状況>

信用等級	B
信用等級説明	信用度は高い方で、債務返済能力は普通である。当該企業の信用記録は正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性には不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定であり、保証条件付きで取引を行うことが望ましい。
信用限度	300千元

登記情報及び変更

登記名称 蘇州東海金属加工有限公司
登記住所 江蘇省蘇州市中山北路2号
郵便番号 300402
登記資本金 600千ドル（米ドル）
企業形態 有限責任公司
経営範囲 鋼材、自動車部品、機械部品の開発、生産、販売及び関連技術コンサルティングサービス
法人代表者 李連傑
設立日 2000年8月3日
登記機関 蘇州市工商行政管理局
商工登記番号 1000000400015074
組織機関コード 76431089-3
経営期間 15年（2000年8月8日から2019年8月8日まで）

<変更記録>

登録資本変更

変更日：2012年2月10日	
変更前内容	変更後内容
6,440千ドル	600千ドル

株主変更

変更日：2012年2月10日	
変更前内容	変更後内容
株主不詳 4,830千ドル 株主不詳 1,610千ドル	蘇州市中京工貿有限責任公司 7,700千ドル （株）東海 300千ドル

法定代表者変更

変更日：2008年5月29日	
変更前内容	変更後内容
李偉	王 飛翔

経営範囲変更

変更日：2009年8月6日	
変更前内容	変更後内容
自動車金型、低電力空気制御バルブ、機械部品、鋼材の開発、生産、販売及び関連技術コンサルティングサービス	自動車金型、低電力空気制御バルブ、機械部品の開発、生産、販売及び関連技術コンサルティングサービス

説明：できる限り公的ルートを通じて取得した情報、または対象会社から提出された情報であるが、最近の変更情報については、その完全性を保証するものではない。

株主状況

<株主状況>

株主名	資本金出資額 (千ドル)	投資比率 (%)	国籍
蘇州市中京工貿有限責任公司	7,700	96.25	中国
(株)東海	300	3.75	日本
合計	8,000	100.00	---

説明：同社の登録資本金は全て払い込まれている。

<法人株主状況>

1

法人株主	蘇州市中京工貿有限責任公司
所在地	蘇州市吳中区科技園区環外發展区景觀路5号
商工登記番号	120113000000150
法定代表者	李偉
設立年月日	2001年4月12日
企業性質	有限責任公司
登記資本金	50,000千元
経営範囲	金属材料、建築材料、金属チャージ（炉装入物）、耐火材料及び製品、電気器材、ケミカル（危険化学品、劇薬は除く）、自動化測定機器、コンピュータ、日用雑貨の卸売兼小売り；自動車金型、低電力空気制御バルブ、機械部品の製造、販売及びその技術開発；機械加工；国家の法律、法規で経営が許されている輸出入業務。（国家に専門的な経営、規定がある場合、その規定に従って取り扱う）
国別	中国

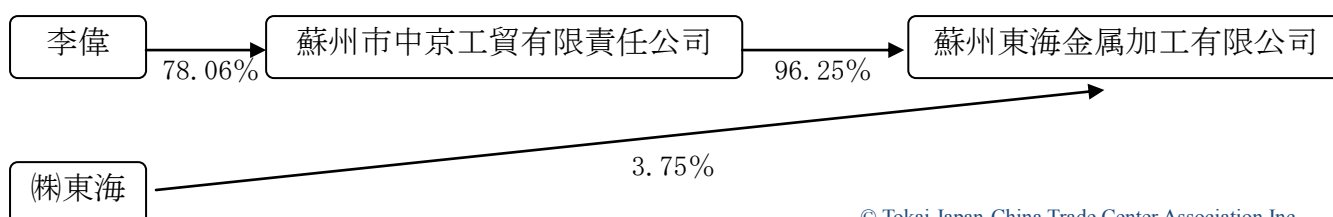
2

法人株主	(株)東海
国別	日本

<支配株主>

企業名(氏名)	王 飛翔
国籍	中国
その他の情報	

<持株構成図>



対外投資

<同社対外投資状況>

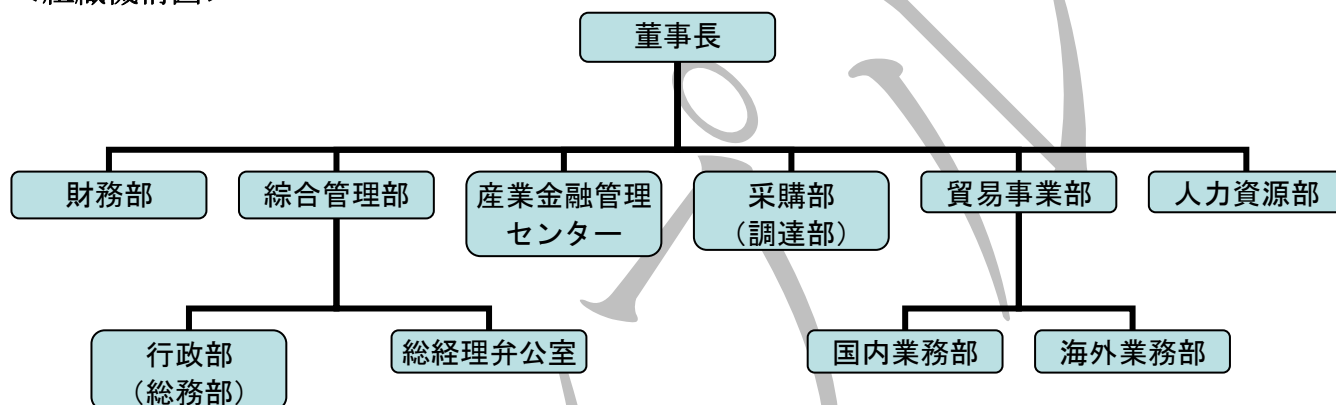
同社は対外的に投資を行っていない。

<法定代表者対外投資状況>

同社法定代表人は対外的に投資を行っていない。

組織構造

<組織機構図>



<職能部門概要>

部門名称	下部組織	人数	職能概要
研究開発部	---	4 人	鋼材の研究開発、鋼材品質試験
人事部	---	5 人	人事管理、採用、育成等
財務部	---	4 人	決済業務、財務諸表の作成等
調達部	---	4 人	原材料、設備の購入

従業員状況

<従業員構成>

従業員総数	280人
内：管理人	25人
技術者	4人
販売人員	30人
調達人員	4人
生産人員	180人
その他人員	37人

説明：調査日時点で、同社の管理者は以上の情報であることを確認。

＜中核的管理者＞

氏名	王志強
性別	男
生年月日	1985年
役職	董事長兼總經理
担当業務	全面管理

＜管理者略歴＞

王志強がその他公司或いは機構で役職を兼務している情報はない。

姓名	時間	就職先	役職
王志強	現在	同社	董事長兼總經理

経営状況

<経営場所>

住所	面積(㎡)	所有権状況
蘇州市技術産業園区5号	19,600	賃貸

説明：調査日時点で、同社の管理者は以上の情報であることを確認。

<主要業務概況>

主要業務
同社は金属鋼材の生産と販売を専門に従事している企業である。同社の生産する鋼材製品は工作機械類、減速機等汎用類鋼材製品が主であり、その製品には工作機械、港湾、大型工業設備等の領域で広く用いられている。 同社の年間生産量は24,000トンに達し、最大30トンまでの鋼材を生産できる。

調達状況	
国内調達比例	100.00%
調達地域	天津、北京、上海等地区
国内主要仕入先	中外炉熱工設備（上海）有限公司、北京天辰科信能源工程技術開發有限公司、天津宇宏電子工程有限公司
調達品目	生産設備等
海外調達比率	0.00%
その他情報	同社の調達業務は主に中国国内に集中している

販売状況	
国内販売比例	42.00%
国内販売地域	天津、上海、遼寧等地区
国内主要顧客	牧野机床（中国）有限公司、瀋陽机床股份有限公司、上海振華重工（集团）股份有限公司
海外販売比例	58.00%
海外販売地域	フィンランド、アメリカ、シンガポール
海外主要顧客	Haas Automation Co., Ltd. 等

<生産状況>

生産設備

生産ライン/生産設備	数量	産地/メーカー
溶銑炉（キューポラ）	1	中国
直列回路中間周波誘導炉	1	中国
溶解保持中間周波電気炉	1	中国
中間周波電気炉	1	中国
サンドミル	1	中国
40トン砂処理ライン	1	中国

生産規模

製品	生産能力	実際の生産量
汎用鋼材	2.4万トン／年	2万トン／年

<販売詳細>

1-1 国内販売

製品	2014年売上高（千元）
汎用鋼材	37,314

1-2 国外販売

製品	2014年売上高（千元）
汎用鋼材	50,866

1-3 国内外販売比較

製品	国内比例	国外比例
汎用鋼材	42%	58%

2 販売方式

製品	国内			国外比例		
	取次	事務所直販	メーカー直販	取次	事務所直販	メーカー直販
汎用鋼材	0	0	100%	0	0	100%

<競争相手>

会社名	蘇州市宏潤鑄造有限公司
住所	蘇州市静海県良王庄郷張家村
企業類型	有限責任公司
経営範囲	鋼材、金型、機械部品の加工製造；金属材料、ケミカル材料（危険品、劇薬は除く）、ニット・綿織物の卸売、小売。（国家に専門的な経営、規定がある場合、その規定に従って扱う）
販売地域	天津地区
製品ブランド	HR
従業員数	160人
発展計画	生産される鋼材製品は全国各地に販売可能
総合紹介	蘇州市宏潤鑄造有限公司の登録資本は3,000千元、主にネズミ鑄鉄等製品の生産と販売業務に従事している。1.2トンの電気炉2基、7トンのキューポラ2基、樹脂砂生産ライン1本と型込機等設備を有し生産し、年間生産能力は1.5万トンに達する。総体的に見て、一定の競争力を有している。

<商標/特許状況>

説明：同社には商標／特許に関する記録は見つかっていない

<資格証書>

証書番号	認証名	認証時間	認証機関
QAC6002962	品質管理体系認証 (ISO9000)	2008年2月1日	

<税関情報調査>

輸出入経営権	有り
税関コード	1213930076
税関評価等級	B
2014年輸入総額	USD 0
2014年輸出総額	USD 8,073,724

税関評定の定義

AA類企業：税関の検証を経て、信用が優れている企業

A類企業：信用が良好な企業

B類企業：信用が普通である企業、通常の管理を適用

C類企業：信用が良くない企業

D類企業：信用が非常に良くない企業

< 支払記録 >

調達先情報

1	
仕入先名	中外設備（上海）有限公司
住所	上海市奉賢区柘林鎮胡橋臨海開発区馳華路899号
連絡者	オフィススタッフ
電話番号	021-33118300
調査日	2015年9月30日
主要取引製品	工業炉等
支払方法	電信為替
支払期間	分割払い
取引評価	同社には不良支払い記録は無く、双方の協力は良好である。
2	
仕入先名	天津李宏電子工程有限公司
住所	蘇州市紅橋区丁字沽一号路泛洋大厦
連絡者	高 経理
電話番号	13502030787
調査日	2015年9月30日
主要取引製品	安全防護設備
支払方法	電信為替
支払期間	分割払い
取引評価	同社には不良支払い記録は無く、双方の協力は良好である。

販売先情報

1	
顧客名	瀋陽机床股份有限公司
住所	遼寧省瀋陽市経済技術開発区開発大路17甲1号
連絡者	オフィススタッフ
電話番号	024-25199999
調査日	2015年9月30日
主要取引製品	工作機械鋼材
支払期間	分割払い
取引評価	紹介によると、双方はかつて2009年に取引があった。
2	
顧客名	中野机床（中国）有限公司
住所	蘇州市港湾区経済技術開発区第五大街睦寧路34号
連絡者	業務スタッフ
電話番号	0512-59811001
調査日	2015年9月30日
主要取引製品	工作機械鋼材
支払期間	分割払い
取引評価	紹介によると、同社の配送はタイムリーで、協力は良好である。

財務状況及び分析

<貸借対照表>

単位：千人民元

勘定科目	2014-12-31 (単体)	2013-12-31 (単体)	増減率
貨幣資金	2,143	386	455.18% ↑
短期投資	0	0	---
受取手形	0	0	---
売掛金	7,547	8,652	12.77% ↓
貸倒引当金	0	0	---
売掛金純価格	7,547	8,652	12.77% ↓
前払金	2,505	3,543	29.30% ↓
その他未収金	3,329	2,027	64.23% ↑
棚卸資産	14,669	11,157	31.48% ↑
その他未処理業務支出	0	0	---
前払費用	0	0	---
未処理流動資産純損失	0	0	---
一年以内期限到来長期債権投資	0	0	---
その他の流動資産	0	0	---
流動資産合計	30,193	25,765	17.19% ↑
長期投資	10,000	10,000	0.00% ↑
固定資産原価	6,236	6,601	5.53% ↓
減価償却累計額	---	---	---
固定資産純価値	6,236	6,601	5.53% ↓
処分固定資産	0	0	---
建設仮勘定	4,463	4,323	3.24% ↑
未処理分固定資産純損失	0	0	---
固定資産合計	10,699	10,924	2.06% ↓
無形資産	1,190	1,220	2.46% ↓
繰延資産	0	0	---
無形資産及び繰延資産合計	1,190	1,220	2.46% ↓
その他の長期資産	1,267	2,964	57.25% ↓
資産総額	53,349	50,873	4.87% ↑

勘定科目	2014-12-31 (単体)	2013-12-31 (単体)	増減率
短期借入金	12, 500	10, 000	25. 00% ↑
支払手形	0	0	----
買掛金	0	0	----
前受金	0	0	----
その他未払い金	2, 051	2, 403	14. 65% ↓
未払賃金	482	200	141. 00% ↑
未払福利費	0	5	100. 00% ↓
未払税金	42	0	----
未払配当金	0	0	----
その他未納金	0	0	----
未払費用			36. 85% ↓
一年以内期限到来長期負債	0	0	----
その他の流動負債	0	0	----
流動負債合計	15, 075	12, 608	19. 57% ↑
長期借入金	0	0	----
社債	0	0	----
長期未払金	0	0	----
その他長期負債	0	0	----
住宅回転基金	0	0	----
特定未払金	0	0	----
長期負債合計	0	0	----
繰延税金貸方	0	0	----
負債合計	15, 075	12, 608	19. 57% ↑
少数株主持分	0	0	----
払込資本金	32, 287	32, 287	0. 00% ↑
資本余剰金	1	1	0. 00% ↑
利益剰余金	94	94	0. 00% ↑
公益金	0	0	----
未処分利益	5, 892	5, 883	0. 15% ↑
その他	0	0	----
所有者持分合計	38, 274	38, 265	0. 02% ↑
負債及び所有者持分総額	53, 349	50, 873	4. 87% ↑

< 損益計算書 >

単位：千元(人民币)

勘定科目	2014-12-31	2013-12-31	増減率
主要業務収入	11,962	9,765	22.50% ↑
主要業務原価	8,228	4,418	86.24% ↑
主要営業税金及び付加費用	24	36	33.33% ↓
主要業務利益	3,710	5,311	30.14% ↓
その他業務利益	0	0	---
営業費用	1,590	1,405	13.17% ↑
管理費用	1,213	1,593	23.85% ↓
財務費用	1,282	2,560	49.92% ↓
営業利益	-375	-247	51.82% ↓
投資収益	0	0	---
補助金収入	0	0	---
営業外収入	512	305	67.87% ↑
営業外支出	126	44	186.36% ↑
利益総額	11	14	21.43% ↓
所得税	2	4	50.00% ↓
純利益	9	10	10.00% ↓

説明：企業年度情報の保存管理制度が違うので、上記財務データには欠落したものが存在する可能性があります。

<主要財務比率>

項目	2014年	2013年	増減率
債務返済能力			
流動比率	--	--	--
当座比率	--	--	--
株主持分比率(%)	730.94	481.5	51.80% ↑
資産負債率(%)	87.97	82.8	6.24% ↑
運営能力			
売掛債権回転率(回)	--	--	--
棚卸資産回転率(回)	--	--	--
純資産価値回転率(回)	2.54	2.3	10.43% ↑
総資産回転率(回)	0.36	0.40	10.00% ↓
収益力			
売上高総利益率(%)	--	--	--
売上高純利益率(%)	-0.09	-1.4	93.57% ↑
総資産純利益率(%)	-0.03	-0.05	94.55% ↑
純資産収益率(%)	-0.23	-3.22	92.86% ↑

財務データ説明

1. 同社2013年の流動比率と当座比率は比較的高く、その短期返済能力は良い；株主持分比率と資産負債率は低く、長期返済能力も良い。総合的にその総体的返済能力は高い。
2. 同社2013年の売掛債権回転期間及び棚卸資産回転期間はそれぞれ243日と562日となっており、決算管理の強化が必要であり、その売掛債権回転率と現金の速度が緩慢で、運営能力の向上が待たれる
3. 同社2013年の売上高総利益率は比較的良好、その売上高純利益率は低いレベルにあり、利益獲得能力はまずまずである。

<業界全体での目安>

業界：鋼材加工

規模：中型

項目	大変良い	良い	平均値	悪い	大変悪い
資産負債比率					●
総資産回転率					●
純資産収益率					●
販売成長率			●		
資本蓄積率	●				
総資産増加率	●				

金融機関取引

<口座情報>

説明：同社の金融機関情報は入手できなかった。

<抵当記録>

説明：同社の抵当記録は見つかっていない。

公的記録

<訴訟記録>

1	
発生日	2014年9月28日
案件概況	原告・無錫鑄造機械股份有限公司が契約請負紛糾により同社を起訴
判決結果	裁判所は、同社の銀行預金247,500元の凍結、或いはそれに相応する財産の差し押さえを決定
情報源	11315サイト

<被執行人情報>

1	
発生日	2011年8月2日
執行法院	蘇州市吳中区人民法院
案件番号	(2011) 辰執字第01486号
執行対象	55,000元
案件状態	結審

説明：調査日時点で、上記記録以外に同社のその他関連記録は見つかっていない。

<その他の公的記録>

上記記録は「11315 ネット」から得たものである。

マクロ環境

<業界近況>

業界	鋼材加工
業界現状及び趨勢	鋼材加工業界は、鉄鋼鋼材製造と鍛造品及び粉末冶金製品製造の二つの業界が含まれる。 中国の鋼材加工業の生産高はこれまで世界をリードする地位にあったが、業界全体の構造における矛盾が益々際立ってきている。中国の鋼材加工業における生産高は毎年上昇しているものの、先進国と比べ、鋼材加工業の製造技術レベルは明らかに立ち遅れていることは否定できず、そのコア部品の技術レベル及びスピード、製品精度の維持及び工作機械の信頼性が明らかに不足している。コア部品の国産化は実現しておらず、依然輸入に頼っており、中国工作機械鋼材生産業の損失（ネック）となっている。 中国工作機械鑄造協会が公表した、2014 年第一四半期における鋼

材加工業の経済運営分析報告が指摘するように、鋼材加工業の第一四半期は「低迷経営」状態である。市場需要の衰退、外資ブランドとの競争、コスト上昇や継続する低い運営等多重な不利要素等の影響を受け、業界における企業運営の質は低迷し、経営難が悪化し、向上のエネルギーが不足している。中国の工作機械鋼材生産業は自主创新に取り組んできたものの、先進国の成熟した産業との差は大きい。

近年来、国外のハイエンドブランドの強勢が来襲し、中国鋼材加工業の内憂外患の状態が更に重くなった。従って中国鋼材加工業は国外市場でしっかりとした立場を築き、製品の品質から工夫を凝らす必要がある。

<企業SWOT分析>

強み：

- ・製品の強み：同社は多くの製品生産ライン及び厳格な製品品質管理監督体制を有しており、製品品質の安定性を有効に保障している。
- ・株主の強み：同社の株主のひとつは㈱東海であり、同社に対し鋼材に関する一定の技術支援と育成を提供できる。

弱み：

- ・同社 2014 年の主要業務収入は前年に比べ若干増加したが、2 年連続で若干の赤字状態が続いており、全体的な利益獲得能力の向上が必要である。

チャンス：

- ・大型総合設備製造企業産業チェーンは長く、生産される鋼材製品の種類も多く、大部分の製品が設備製造のポイントとして組み合わされており、一部の鋼材企業には一定度競争の強みがある。

脅威：

- ・市場需要の衰退、外資ブランドとの競争、コスト上昇や継続する低い運営等多重な不利要素等の影響を受け、業界における企業運営の質は低迷し、経営難が悪化し、向上のエネルギーが不足している。中国の工作機械鋼材生産業は自主创新に取り組んできたものの、先進国の成熟した産業との差は大きい。

信用評価

信用等級	等級説明	基準信用限度額 (千人民元)	発展見通し
B	信用度は高い方で、債務返済能力は普通である。当該企業の信用記録は正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性には不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定であり、保証条件付きで取引を行うことが望ましい。	300	普通

-----以上-----

備考:

企業信用等級評価参照

信用等級	等級説明
A+	信用度が高く、債務リスクが低い。当該企業は優秀な信用記録を持ち、経営状況が優れ、収益力が高く、成長見通しが良く、不確定要素による経営と成長への影響が極めて小さい。
A	信用度が高く、正常な状況において債務返済に問題がない。当該企業は良好な信用記録を持ち、経営は好循環の状態にあるが、将来においては、収益力や債務返済能力を弱体化させる不確定要素が存在しうる。
B+	信用度が高い方で、債務返済能力も高い方である。当該企業は信用記録では正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性には不確定要素の影響を受ける。
B	信用度は高い方で、債務返済能力は普通である。当該企業の信用記録は正常だが、経営状況、収益力及び今後の成長性には不確定要素に影響されやすく、債務返済能力が不安定であり、保証条件付きで取引を行うことが望ましい。
B-	信用度が普通であり、当該企業の経営状況、収益力は不安定であり、大口取引は慎重に行うべきである。
C	信用度が良いと言えず、返済能力が不足している。当該企業は不良信用記録が発生したことがあり、今後の成長性も低い。
D	信用度が低く、取引すべきではない
N/A	情報が不十分で格付けはできない